

名前

年

組

番

/100

## 助動詞 ①・② ーれる・られる

ほか

① 次の文の助動詞に——線をひきなさい。

(5点×4)

- ① 子どもを おつかいに 行かせる。 ② 荷物が なかなか 届かない。  
 ③ 帽子が 風で 飛ばされる。 ④ ドラマの 続きを 早く 見たい。

② 次の——線部の助動詞の意味を下から選び、記号で答えなさい。

(5点×4)

- ① 私はいつも、孫にこづかいをねだられる。 ア 受け身  
 ② 先生は来週、出張で名古屋へ行かれる。 イ 自発  
 ③ 写真を見ると、昔のことが思い出される。 ウ 可能  
 ④ まだおなががすいているので、もっと食べられる。 エ 尊敬

③ 「」の助動詞を適切に活用させ、( )に書きなさい。

(5点×7)

- ① 「させる」 おいしい物を食べ( ) (ば、機嫌がよくなるよ。  
 ② 「られる」 明日、午後一時にここへ来( ) (ますか。  
 ③ 「れる」 賞賛さ( ) (ば、誰だってうれしいはずだ。  
 ④ 「たい」 ぼくも父といっしょに九州へ行き( ) (た。  
 ⑤ 「たがる」 妹は私の見ている絵本を見( ) (ました。  
 ⑥ 「せる」 そこへは子どもを一人で行か( ) (ないほうがよい。  
 ⑦ 「ない」 工事のため、いつもの道が通れ( ) (なっていました。

④ 次の——線部「う」の意味を下から選び、記号で答えなさい。

(5点×3)

- ① 沖縄はきつといい天気だろう。 ア 推量  
 ② 今日はおくつを買いに行こうと思います。 イ 意志  
 ③ さあ、大きな声で歌おう。 ウ 勧誘

⑤ 次の——線部「ない」が助動詞であるものを一つ選び、記号で答えなさい。

(5点×2)

- ① ア ぼくの部屋には窓がない。 イ 疲れて、もう歩けない。  
 ウ 柿の実はまだ赤くない。 エ 出席した人はとても少ない。  
 ア 先生のおさない頃の話聞いた。 イ 暑くはないが、喉が渴いた。  
 ウ あなたのお探しの本は、たぶんこの店にはないと思います。  
 エ 広い砂浜で、なくした指輪を見つけることはできないだろう。